

# 第12回通常総代会 議案ダイジェスト

そうだいかい

## 第1号議案 2023年度事業報告承認の件

### ◆全体の取り組み

●原材料費の高騰などに伴い多くの商品が値上げされる中でも、ふだんのくらしに必要な商品をよりお買い得にご利用いただけるよう、全国の生協と協力し「コープのくらし応援全国キャンペーン」を実施しました。

●コープデリグループのSDGs重点課題「目標達成を目指し、「未来へつなごう」の取り組みを継続しました。

●2023年にコープみらいは10周年を迎えました。各事業でのお知らせや記念商品の販売、シンポジウムなどさまざまな企画を行いました。

### ◆宅配事業

より便利に利用していただけるよう、献立自動提案サービス「献立コンシェルジュ」や新しい宅配スマートフォンアプリを開始しました。今後は総合的なサービ

スを提供できるよう、段階的に主要システムを切り替えます。

### ◆店舗事業

2024年2月にコープ杉並井草店（東京都杉並区）を新規出店、同3月にコープ調布染地店（同調布市）を拡大移転しました。よりお買い物しやすい売り場を目指して、6店舗を改装・改修しました。

### ◆福祉・保障・サービス・利用・エネルギー供給事業

組合員の生涯にわたるくらしに貢献し、より便利に利用していただけるよう取り組みを進めました。

### ◆協同の力で進めるくらしと地域づくりの取り組み

事業と組合員活動が連携し、「コープみらいの総合力」を発揮するとともに、多彩な参加の場で持続可能な社会づくりと社会への発信を進めました。



宅配・店舗で「コープのくらし応援全国キャンペーン」などのセールを実施し、ご利用の多い商品を特別価格で提供しました



「1週間にもう1杯お米を食べようキャンペーン～ワン・モア・ライス～」など、国内の生産者を応援する取り組みを進めました

### ◆損益の状況 (2023年3月21日～2024年3月20日)

	実績
総事業高	4,304.3 億円
供給高	4,183.3 億円
経常剰余金	124.9 億円
組合員数	375万 2,240人

### ◆資産・負債・純資産の状況 (2024年3月20日現在)

資産の部		負債の部	
流動資産	1,090.7 億円	流動負債	667.8 億円
		固定負債	75.0 億円
固定資産	1,396.3 億円	純資産の部	
		出資金	721.7 億円
		剰余金	1,022.5 億円
資産合計	2,487.1 億円	負債・純資産合計	2,487.1 億円

※各項目の金額は、単位未満を切り捨てているため、内訳の計と合計は一致しない場合があります

### ◆出資配当金 出資配当率は、0.3%とします。(出資配当金の支払いは、出資金への振替でお支払いします)

年に一度、6月に開催する通常総代会は、前年度の事業や活動を振り返り、次の1年の方針や予算などを決める最も重要な会議です。通常総代会に向けて、22の地域（ブロック）ごとに総代が集まって意見や疑問を出しながら、論議を進めてきました。

#### 【1年間の流れ】

2023年6月～7月  
総代選挙

9月  
総代懇談会

11月  
ブロック別  
総代会議

2024年3月  
ブロック別  
総代会議

5月  
ブロック別  
総代会議

6月  
通常総代会

議案を議決

通常総代会に向けてブロックごとに事前の話し合いを進めました

コープみらいは6月6日(木)に第12回通常総代会を開催します。通常総代会は、組合員の代表である総代が、その年度の方針などを決める最も重要な会議です。第12回通常総代会で議決していただく予定の議案をダイジェストでお伝えします。

## 第2号議案 2024年度事業計画・予算設定の件

- 組合員とのつながりを深め、より便利で利用しやすい価格の商品やサービスの提供などさまざまな取り組みを通じて、組合員のふだんのくらしに貢献します。
- 事業と組合員活動が連携した「コープみらいの総合力」を発揮し、持続可能な社会の実現に向けて「未来へつなごう」の取り組みを継続します。
- 宅配事業では、さらに便利に注文していただけるようスマートフォンアプリなどの見直しを進めます。
- 店舗事業では、埼玉県坂戸市と千葉県千葉市に出店を計画し、地域にお役立ちできる店舗を目指します。
- 健康経営を推進し、職員の働き方の見直しやハラスメント防止方針の共有と教育を継続し、誇りを持てる職場風土づくりに取り組みます。
- 組合員活動では多様な考えを尊重したコミュニケーションを大切に、新たな参加が広がる取り組みを進めます。



出店・改装を実施し、来店された方が気持ち良くお買い物ができる環境をつくります（写真は2月にオープンしたコープ杉並草店）



「みらいひろば」など地域に開かれた居心地の良い場所づくりや新たな参加が広がる取り組みを進めます

### ◆2024年度損益予算案

総事業高	4,297.0 億円
供給高	4,163.1 億円
経常剰余金	65.0 億円

## 第3号議案 ビジョン2035策定の件

2035年を展望するビジョンとして、今後十数年間の組合員のくらしと社会構造の変化を見据え、「コープデリグループビジョン2035」「コープデリグループのめざす姿」を策定します。

ビジョンは、コープデリグループの理念「CO・OP」ともに、はぐくむくらしと未来」に基づいて、10年後のありたい姿を具体的に表したものです。コープデリグループではビジョンを10年ごとに策定しており、「ビジョン2035」の検討は2022年度からスタート。組合員の皆さんに広くお知らせするとともに、ブロック別総代会議で報告と話し合いを行い、職員からも意見を募りました。

組合員の皆さんからも意見を募り、ビジョン2035に反映しました



第12回通常総代会の開催報告は、「コープみらい」8月号に掲載します。

### コープデリグループビジョン2035（案）

<メインメッセージ>

食べるしあわせ、自分らしいくらし  
「ともに」の力で、笑顔の明日を

～私たちは、助け合いの心と協力の力が生み出す「ともに」の力で  
未来をきりひらき、誰ひとり取り残さない社会を創ります～

### コープみらいは生活協同組合（生協）です

生協は、組合員自らが出資・利用・運営する組織です。しかし375万人の組合員全員が実際に集まることはできません。そこで毎年組合員の代表「総代」を選び、話し合いを進め、「総代会」で決定しています。

